## 内部評価項目 (令和4年度2学期)

【評価基準】 A:十分なされている B:概ねなされている C:あまりなされていない D:なされていない( 単位:% )

項目		評価内容	Α	В	С	D
(1)組織的な 学校運営	1	でのでは、	100	0	0	0
	2	  自分の校務分掌について、計画・実施・反省を行い次回につなげたか。	55.6	44.4	0	0
	3	<u>校務の効率化が図られているか。</u>	44.4	55.6	0	0
	4	保育所・小学校・中学校・高校等の連携がうまく図られているか。	11.1	77.8	11.1	0
(2)学習指導の 充実	5	ロードマップに沿った学力向上対策が実施できたか。	62.5	37.5	0	0
	6	ゴールの姿をイメージして、授業できたか。	75	25	0	0
	7	朝自習や朝読書等の充実が図られたか。	62.5	37.5	0	0
	8	学習規律や学習習慣についての指導ができたか。	87.5	12.5	0	0
	9	家庭学習・家庭読書についての指導ができたか。	57.1	42.9	0	0
	10	外国語活動の充実を図られたか。	28.6	71.4	0	0
	11	道徳の授業の充実を図られたか。	71.4	28.6	0	0
	12	体力向上に向けた取組(スポチャレや業間の取組を含む)ができたか。	71.4	28.6	0	0
	13	読書活動を推進し、読書量増加につなげることができたか。	42.9	42.9	14.3	0
	14	一人一台タブレット端末を活用した授業(指導)ができたか。	37.5	50	12.5	0
(3)生徒指導の 充実	15	生活目標に対して、具体的取組ができたか。	100	0	0	0
	16	特別支援教育で、児童生徒のニーズに応じた支援が図られたか。	62.5	25	12.5	0
	17	挨拶、ことば遣いについて指導できたか。	75	25	0	0
	18	清掃指導ができたか。	50	50	0	0
	19	食育を行い給食指導ができたか。	71.4	28.6	0	0
	20	「いじめ」について、予防・把握・指導ができたか。	100	0	0	0
	21	「不登校」について、予防・把握・指導ができたか。	71.4	28.6	0	0
	22	児童理解について、共通理解が図られているか。	100	0	0	0
(4)家庭地域と の協働	23	家庭・地域への情報発信(新聞、学級だより、保健・給食だより、ホームページの更新)が行われているか。	88.9	11.1	0	0
	24	教職員は、地域の行事等に積極的に参加し、地域からの意見を取り入れようと(受信)しているか。	33.3	66.7	0	0
	25	児童・生徒の学校行事、地域等への参加を家庭・地域に呼びかけているか。また、児童生徒は参加しているか。	50	50	0	0
(5)その他 (職員の服務態 度)	26	教職員は、互いに協力しながら児童の指導をしているか。	77.8	22.2	0	0
	27	教職員は、服装、髪等児童生徒の模範となっているか。	100	0	0	0
	28	教職員は、危機管理に対する意識を持ち、有事に直ちに対応しているか。	88.9	11.1	0	0
	29	教職員は、働き方を意識し、業務の効率化に取り組んでいる。	55.6	44.4	0	0

- ・1学期にC評価だった項目のうち、6つがB評価以上になった。特に(4)家庭地域との協働・(5)職員の服務態度は十分または概ねなされていると教職員はとらえている。家庭地域との信頼関係があってこそ、児童の確かな成長が育まれるので、今後も連携を密に図るように努めていく。
- ・大きく向上したのは12の「体力向上に向けた取組」であった。マラソン校内やなわとび大会に向けて、目標をもち、全校でマラソン練習やなわとび練習を行い、体力や技能の向上を図ることができた。今後は、年間を通して、常に体力向上に取り組んでいける体制を整える必要がある。
- -29では、一部の教職員で動くのではなく、全教職員がさらに働き方を意識し、業務の効率化に努めていく。